

〇まえばし 農業委員会だより

第99号
令和2年10月発行



前橋の発展を我らの手で 農業委員会新体制スタート

本年7月20日(月)に農業委員24人が前橋市長から任命され、辞令の交付を受けました。また、同日に第9回農業委員会総会が開かれ、農業委員長及び会長職務代理者の選出並びに農地

利用最適化推進委員の委嘱の承認について審議されました。

農業委員長には、深町富士雄氏(下阿内町)が選出され、会長職務代理者には、江原弘氏(河原浜町)が選出さ

れました。

総会に引き続き、農地利用最適化推進委員(推進委員)53人へ、農業委員長から委嘱状が交付され、農業委員会の新体制がスタートしました。

今後、三年間に渡り、本市の農地行政や農地等の利用の最適化の推進に力を注いでいただく委員の方々を紹介いたします。

会長就任あいさつ



前橋市農業委員会
会長 深町 富士雄

清秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、7月20日に行われました前橋市農業委員会総会におきまして、農業委員各位のご推挙をいただき会長に就任することになりました。

新たな農業委員会体制のスタートに当たり、責任の重大さを痛感いたしますとともに、本市のさらなる農業振興のためにもこの重責を全うする所存で

ございます。

農業委員会は、新体制となり二期目を迎え、地域の関係機関や団体と一体となり「人・農地プラン」の実質化に積極的に取り組み、さらには地域の代表として農地制度の適正な執行、担い手の確保・育成、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等、制度改正の主眼である「農地利用の最適化」の実現に向け全力で進めていく必要があると感じます。

本市は関東平野の最北端に位置し、自然豊かな農業都市でもあり、新鮮で安心・安全な農産物を供給するとともに、地産地消にも努めております。

しかしながら、農業を取り巻く状況は依然として厳しく、農業従事者の高齢化や後継者不足、遊休農地の増加な

ど、課題は山積している状況でございます。

そのため、農業者の公的機関である農業委員会の役割を果たすためにも、新たな農業委員会体制のもと、農業委員及び農地利用最適化推進委員の連携はもとより、地域や農業関係団体との連絡を密にして農業委員会活動を円滑に推進してまいります。

結びに、関係者の皆様には、日頃からのご支援、ご協力に心より感謝申し上げますとともに、今後より一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。挨拶いたします。



小池 真澄
前橋地区
三俣町一丁目



松田 智之
元総社地区
総社町総社



会長職務代理者
江原 弘
大胡地区
河原浜町



会長
深町 富士雄
南部地区
下阿内町



井田 健
木瀬地区
女屋町



阿久津 昌枝
粕川地区
粕川町深津



平野 豊一
木瀬地区
下増田町



須賀 民雄
荒砥地区
下大屋町



伊能 良雄
南橋地区
田口町



関 けい子
南部地区
下阿内町



横室 辰雄
上川淵地区
朝倉町



坂本 忠
粕川地区
粕川町込皆戸



奥野 和子
大胡地区
茂木町



矢端 晴美
上川淵地区
後閑町



下田 将文
富士見地区
富士見町時沢



齋藤 禎
桂萱地区
江木町

新しい委員を
紹介します
農業委員



関根 由彦
荒砥地区
飯土井町



小堀 清
宮城地区
市之関町



星野 和幸
宮城地区
苗ヶ島町



松島 敏男
粕川地区
粕川町室沢



石村 利夫
芳賀地区
五代町



須田 一男
富士見地区
富士見町小暮



青木 朱美
富士見地区
富士見町田島



澁澤 聖一
大胡地区
横沢町



矢部 照男
前橋地区
天川原町一丁目



副委員長
石倉 忠夫
桂萱地区
西片貝町三丁目



委員長
岡 賢一
荒砥地区
二之宮町



農地利用最適化推進委員



亀井 和雄
南部地区
西善町



向井 滋
南部地区
亀里町



今井 浩一
上川淵地区
棚島町



後閑 正奇
上川淵地区
下佐鳥町



都丸 善人
総社地区
総社町総社



木暮 修一
元総社地区
下石倉町



中里 隆
東地区
川曲町



猪岡 正一
南部地区
鶴光路町



田村 里志
芳賀地区
嶺町



田村 吉久
芳賀地区
五代町



松島 武久
清里地区
青梨子町



関根 昭男
清里地区
青梨子町



茂木 啓二
桂萱地区
荻窪町



桐生 信明
桂萱地区
堤町



小林 市男
芳賀地区
堤町



中根 徳一
芳賀地区
勝沢町



大谷 吉伸
南橘地区
上細井町



藤井 新一
南橘地区
下小出町一丁目



根津 和央
南橘地区
関根町二丁目



小林 秀明
桂萱地区
上泉町



瀬川 義彦

木瀬地区
上長磯町



小此木 明

木瀬地区
小屋原町



塚本 博

木瀬地区
下大島町



池田 義久

木瀬地区
東上野町



根岸 法男

荒砥地区
西大室町



中澤 好二

荒砥地区
今井町



中澤 均

荒砥地区
東大室町



鹿沼 好秀

荒砥地区
荒子町



大原 章

大胡地区
茂木町



伊藤 晴夫

大胡地区
上大屋町



富岡 昇司

大胡地区
東金丸町



山田 高則

荒砥地区
泉沢町



大崎 長門

宮城地区
柏倉町



松村 秀憲

宮城地区
柏倉町



北爪 悦男

宮城地区
鼻毛石町



横堀 修一

大胡地区
堀越町



茂木 信一
粕川地区
粕川町新屋



鎌塚 勉
粕川地区
粕川町月田



中澤 潤
宮城地区
大前田町



家合 幾夫
宮城地区
馬場町



中里 哲
富士見地区
富士見町原之郷



塩澤 喜男
富士見地区
富士見町田島



松村 哲夫
粕川地区
粕川町前皆戸



望月 衛
粕川地区
粕川町深津



樺澤 茂
富士見地区
富士見町山口



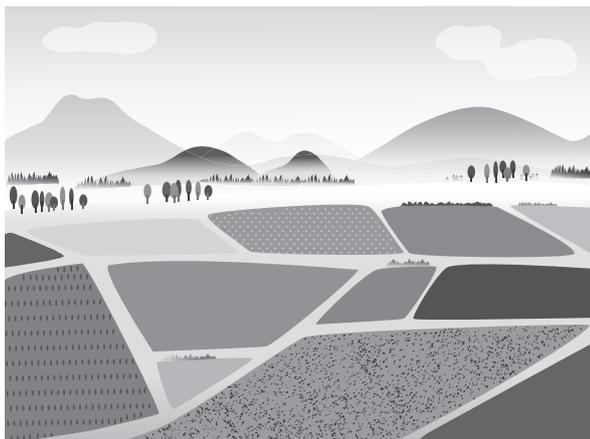
書上 修一
富士見地区
富士見町小暮



小平 三雄
富士見地区
富士見町時沢



今井 秀雄
富士見地区
富士見町時沢



近藤 正美
富士見地区
富士見町皆沢



須田 均
富士見地区
富士見町石井



新規就農者を激励 家族経営協定に調印

業経営を実現したい。」と意欲に満ちた抱負を述べました。

農業委員会では、7月2日、前橋市農業協同組合本所多目的ホールにおいて、新規就農者激励会・家族経営協定合同調印式を開催しました。

式典には、本年度の新規就農者10人と市長、JA代表理事組合長、来賓等の関係者30人が出席しました。

激励会では、堀越農業委員長（当時）や来賓の山本前橋市長、大塚前橋市農業協同組合代表理事組合長から新規就農者の方々へ激励の言葉が贈られ、奨励金や記念品を贈呈しました。

また、新規就農者を代表して、大前田町の神尾清さんが「やりがいのある仕事として農業を選んだ。初心を忘れず夢のある農



家族経営協定書に調印

続いて、家族経営協定合同調印式では、新規就農者の5組の世帯が家族間で働きやすい環境づくりを目指し、仕事の役割分担や給料、労働時間、休日などを定めた協定書に農業委員の立会いのもと、調印を行いました。

式典終了後には、農業委員会、市農政課、JA前橋市、日本政策金融公庫及び群馬県農業共済組合から新規就農者向けの支援事業についての情報提供が行われました。農業委員会では、今後も関係機関と連携し、新規就農者の方々が1日も早く地域農業の担い手として活躍されるようにさまざまな支援を行ってまいります。



謝辞を述べる新規就農者



農業者年金の 加入推進月間が始まります

農業委員会では、11月から3月までを加入推進月間と位置づけ、農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、農業者年金への加入を推進しています。

農業者年金とは、「農業者にもサラリーマン並みの年金を」という要望から作られた農家のための公的年金です。

【加入要件】

次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

- ① 国民年金1号被保険者
- ② 年間60日以上農業に従事
- ③ 60歳未満

【農業者年金のメリット】

- ① 積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い

かつては、受給者の年金を加入者の保険料で賄う賦課方式でした。しかし、現在の農業者年金は自分の保険料を自分で積み立てる積立方式で、納めた保険料と運用益が将来受け取る年金の原資になります。

② 税制面で大きな優遇

農業者年金の保険料は家族の分を含めて、全額が社会保険料控除の対象になる

ので、大きな節税効果を得られます。

- ③ 若年層には保険料の補助
- 前述の加入要件に加え、
- ・ 40歳未満
 - ・ 農業所得が900万円以下
 - ・ 認定農業者で青色申告者等を満たす方は最大で1万円の保険料の補助が受けられます。

この機会に自分の将来のことを考えてみませんか。

農業者年金に関心がある方は、お近くのJA窓口、農業委員会事務局、農業委員又は農地利用最適化推進委員までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

農業委員会事務局農業振興係
電話番号027・898・6733





女性農業委員の声



阿久津委員 矢端委員 関委員 小池委員 青木委員 奥野委員

前橋市では、本年7月の農業委員の任期満了に伴い、新たに6人の女性が農業委員として任命されました。前回に比べ、女性農業委員が2人増えたことにより、明るい雰囲気により向上し、周囲の方からも女性の活躍を認識してもらえと思っています。また、女性が増えたことで、私たち自身もとても心強く感じています。私たち女性農業委員は、女性らしさを生かし、通常の委員活動のほか、女性の農業委員や農地利用最適化推進委員が更に増えるよう関係団体への要請活動などを行うとともに次世代を担う農業者に出会いの場を提供し、充実した農業経営に取り組んでもらうため、農婚イベントの企画などしています。

こうした活動により地域の人たちとの交流を深めることができ、女性農業委員の活躍が地域の人たちに理解され、応援の言葉もいただくようになりました。

農業都市前橋をますます発展・活性化させていくには、様々な分野で男女が力を合わせ、男女共同参画社会を作っていくことが大切だと感じています。農業

分野でも女性の視点やコミュニケーション能力を生かし、女性農業者や地域の声をしっかりと反映させ、農業の大切さを広く社会にアピールしていきたいと思っています。

これからは新メンバーが一丸となって、農業の活性化につながる活動にチャレンジしていきます。



地域農産物を使ったレシピ



ネギの肉巻き



材料 (2人分)

- ・ネギ 1本
- ・バラ肉 10枚
- ・めんつゆ 大さじ2
- ・油 大さじ1
- ・小麦粉または片栗粉適量

作り方

- ①ネギを3cmくらいの長さに切る。
- ②バラ肉1枚を広げ、軽く小麦粉をふり①のネギをしっかり巻く。
- ③フライパンに油を熱し、②の巻き終わりを下にして入れ、全面が焼けるように転がしながら焼く。
- ④③が焼けたらめんつゆで味をつける。



手配 早ばやさん うとねやさん 白虎

【本店】 群馬県前橋市大友町1丁目7-5 電話 027-253-1474
営業時間 AM11:30~売切れ次第

【大手町店】 群馬県前橋市大手町1丁目1-1(群馬県警察本部B1)
営業時間 AM11:30~PM1:30

【問屋町店】 前橋市問屋町2丁目15-6 電話 027-254-0747
営業時間 AM11:30~PM2:30
PM17:30~PM8:00

農業委員会だよりに

広告を掲載しませんか？

農業委員会だよりに掲載する
広告を募集しています。

詳しくはこちら



問い合わせ

農業委員会事務局
電話 027-898-6732

編集
発行

前橋市農業委員会

事務局

前橋市役所内 農業委員会事務局
前橋市大手町二丁目12番1号

電話 027-898-6732
e-mail nou-jimu@city.maebashi.gunma.jp